

第三・四学年

単元名〔教材名〕指導月

教材及び資料の特性

重点単元で付けたい力

指導事項

● 言語活動

文学を読み、中心となる人物の気持ちの変化と、その理由について考えて読み取り、感想を伝え合う。
「走れ」四年上 六月

大きく分けて三つの場面から成るこの物語は、登場人物の気持ちや、出来事によって変化することが短い文章でわかりやすく書かれている。場面が運動会という身近な出来事で、読み取りが苦手な児童にも理解しやすく、感想を伝え合うのに適している。

登場人物の気持ちや、出来事によって変化するのがとらえやすく、感想を持ち、友達と伝え合うことで、より登場人物の気持ちに迫ることができるようにする。

① 読むこと (1) ウオ

● 登場人物の気持ちの変化を、理由を考えながら読み、感想を伝える。

盲導犬の訓練についての説明文である。訓練の様子が分かりやすく書かれていて、段落ごとのつながりが読み取りやすい。また児童が好きな動物のことで、興味関心を持ち、読み進めることができる教材である。

盲導犬の訓練という本教材から、働く犬について関心を持ち、自分で働く犬を選んでリーフレットにまとめることができるようにする。友達と紹介し合うことで、考えを広げることができるようにする。

① 読むこと (1) イエカ

● 調べたことを要約したり、リーフレットを作り紹介し合う。

中心となる事柄や表現の細かい点に着目して、つながりのある物語を読んで、読書会を開く。
「世界一美しいぼくの村」四年下 一月

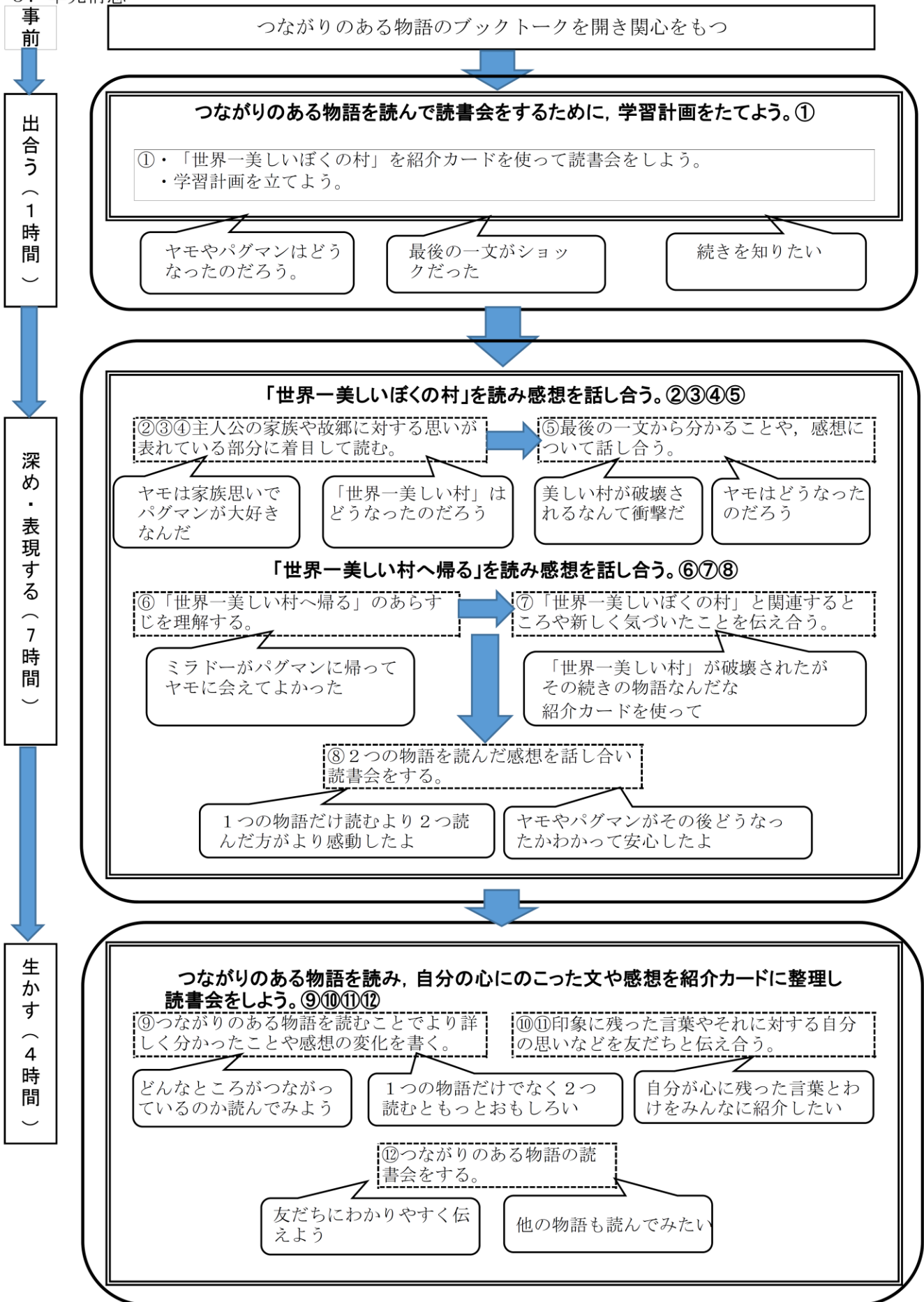
つながりのある物語には、登場人物が同じもの、物語の世界が同じものなどがある。一つだけでなく、つながりのある物語を読むことで、物語の世界をよりくわしく想像しながら読むことができる教材である。

「世界一美しいぼくの村」だけでなく、つながりのある作品を読むことで、物語の世界、情景描写、登場人物の気持ちなどをより深く読み取る。読書会で意見交換することで、読書の中を広げたい。

① 読むこと (1) ウエカ

● つながりのある物語を読んで、読書会を開く。

5. 単元構想



関連図書資料について

大田市立五十猛小学校

三・四学 年	<p>文学を読み中心となる人物の気持ちの変化と、その理由について考えて読み、感想を伝え合う。</p> <p>「走れ」4年上 6月</p>	<p>【関連図書資料選定の視点】 登場人物の気持ちが出来事によって変化することがわかりやすく、感想を伝え合うのに適したものを選定した。</p>		
		<p>【書名】 ちいちゃんのかげおくり 花さき山 ペニーさん 一つの花 わすれられないおくりもの てがみをください かたあしだちょうのエルフ</p>	<p>【著者】 あまんきみこ 斉藤 隆介 マリーホール 合西 祐行 スーザンハンレイ 山下 明生 おのき がく</p>	<p>【出版社】 あかね書房 岩崎書店 徳間書店 あすなろ書房 評論社 文研出版 ポプラ社</p>
	<p>だじな言葉や文を見つけながら文章を読み、書かれていることを要約することができる。</p> <p>「盲導犬の訓練」3年下10月</p>	<p>【関連図書資料選定の視点】 働く犬たちの仕事の様子が、だじな言葉を使ってわかりやすく書かれているものを選定した。</p>		
		<p>【書名】 はたらく犬たち ①盲導犬 ②警察犬 ③牧羊犬 ④タレント 社会でかつやくする犬たち</p>	<p>【著者】</p>	<p>【出版社】 ポプラ社 すすき出版</p>
	<p>中心となる事柄や表現の細かい点に着目して、つながりのある物語を読んで、読書会を開く。</p> <p>「世界一美しいぼくの村」 4年下 1月</p>	<p>【関連図書資料選定の視点】 主人公が同じで、児童が興味を持ちやすく、つながりのある物語を選定した。</p>		
		<p>【書名】 つるばら村シリーズ くまのパディントンシリーズ エルマーのぼうけんシリーズ ふたりはともだちシリーズ</p>	<p>【著者】 茂市久美子 マイケル・ポント ルース・スタイルス アーノルド・ローベル</p>	<p>【出版社】 偕成社 福音館書店 福音館書店 文化出版</p>